

# こんな授業をしています！「会計」



会計（簿記）は、企業のさまざまなビジネス活動を金額によってとらえ、それを企業に関係する人たちに知らせるための技術です。そして、将来、社会人として生活していくうえで、大いに役に立つものです。

会計の授業について



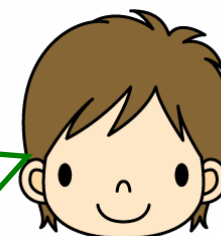
1, 2年生で学んだ「簿記」を基礎に、さらに企業会計の諸問題について学んでいきます。そして、企業における取引の記録・計算・整理に関する知識と技術を身に付け、企業会計の役割や制度及び財務諸表の作成ができるようにします。また、財務諸表から得られる情報をビジネスの諸活動で利用したりできる能力と態度を育てます、

授業の進め方



教科書、問題集を中心に授業を進めていきます。多くの問題を解くことで、会計の流れをいち早くつかむことができるので、練習問題を解くことに重点をおきます。家庭学習も大事です。  
検定2週間前や冬休みには、検定対策の補習を行います。できるだけ多くの問題を解き、勉強することが合格への近道です。

目標とする簿記検定



全国高等学校協会主催の簿記実務検定試験1級会計  
徳島県商業教育協会主催簿記実務検定試験1級会計  
合格点は70点です。簿記検定に合格することで、経理事務での就職が有利になる場合があります。また、もっと深く勉強することで大学への進学につながったりもします。